



# 墨東の学び

令和7年3月21・25日発行

都立墨東特別支援学校

校長 田村 康二郎

## 祝：小学部卒業 & 中学部進学おめでとう！

義務教育のファーストステップである6年間の学業を修め終えて進学する小学部卒業生15名（肢体不自由教育部門の通学籍14名、かもめ分教室1名）の皆さん、体力を養い健康を維持しながら、学習を積み上げ、この大きな節目を迎えられました。小学部卒業おめでとうございます！

中学生としての生活がすぐそこです！

## 祝：中学部卒業 & 高等部進学を祝します！

3年間の学業を修め終えたことで、義務教育の9年間を終える中学部卒業生9名（肢体不自由教育部門本校通学籍）の皆さん、卒業を祝します。そして高等部に出願され、見事入学を勝ち取った皆さん、まもなく始まる高等部生活に胸を高鳴らせていることでしょう。

正に「You can do it!」「あなたならできる！」

## <報告> 祝：高等部卒業、社会へはばたく！

3/19（水）高等部3年間の学びを心と頭と体に修め終えた肢体不自由教育部門卒業生6名が、高等部卒業証書を手にして、新たなステージへと羽ばたきました。前途は様々ですが、墨東卒業生であることを一生の誇りとして、各々の世界で存分に活躍してほしいと願います。

卒業生達が立ち上げた「同窓会カリヨン」では、母校等を会場に年数回の楽しい活動を行い、旧友や懐かしの先生方に再会する機会にもなっている事をお伝えしました。

## <報告> かもめ分教室小学部卒業式 3/19 午後挙行！

南砂町駅至近の都立東部療育センターは、24時間の医療的サポートを受けながら生活している肢体不自由児の方が多数入院されています。学齢期の方には、[憲法第26条に掲げられた義務教育を受ける権利「すべて国民は～、ひとしく教育を受ける権利を有する」](#)を具体化するために、本校の教育拠点「かもめ分教室」が設置されています。

今年度は小学部1名の卒業生を対象に、分教室卒業式を3/19（水）午後に、東部療育センター内特設会場で挙行しました。本校での式典と同様となるように、額入りの国旗、都旗、校旗を会場正面に掲げます。校長は本校の式と同様に、モーニングの礼装で臨みました。院長先生をはじめ、センターの医療スタッフと保護者をお迎えしての清新な式となりました。祝、卒業！

## 祝：検定合格！美術展入選！

墨東生の合格、入選、表彰のお知らせが多数届きました。結果に至る努力のプロセスと挑戦する心を讃えます！

### <実用英語検定> 日本英語検定協会主催

実用英語検定 4 級	S 中 1 年	生徒
実用英語検定 5 級	S 中 1 年	生徒

### <漢字検定> 日本漢字能力検定協会主催

漢字検定準 2 級	S 高 1 年	生徒
漢字検定 5 級	S 小 6 年	児童
漢字検定 8 級	S 高 2 年	生徒
漢字検定 10 級	S 小 4 年	児童

### <東京都公立学校美術展覧会> 東京都教育委員会主催

出品賞	S 高 1 年	生徒
出品賞	S 高 1 年	生徒
出品賞	S 高 2 年	生徒

### <実用数学・算数技能検定> 日本数学検定協会主催

数学・算数技能検定 8 級	S 中 1 年	生徒
---------------	---------	----

### <森の中の展覧会> 台東区、上野の森美術館主催

出品、入選：佳作	S 小 2 年	児童
----------	---------	----

## 東京慈恵会医科大学 医師免許取得プログラム受講生の学び

大学から御礼状と共に学生8名の受講レポートを掲載した冊子が届きました。一部を紹介します。「実習の終盤に校長講話があり、障害児を診察するには、鋭い観察眼を有する医師でないと務まらないとの言葉に教室で実際に児童の反応を掴み取る難しさを体感していたので身に沁みました。教職員や医療従事者は障害全般に対する様々な知識をもつ一方で、保護者は、我が子に特化した知見をもたれていると仰っていた。実態が個々に異なる障害児医療では、保護者の信頼を得て多くの情報を引き出せる力量と人間性が不可欠とも、以上の事から臨床現場において誠実に対応するとともに、常日ごろから医学に対して真摯に向き合う必要性を痛感。」

## 聖路加国際大 養護教諭養成プログラム受講者の学び

先日、養護教諭免許の取得を目指す20名の学生が本校での教職実践演習を終え、御礼状と共に受講レポートが大学から届きました。一部を紹介します。「習得すべき生活スキルを丁寧なスモールステップで身に付けられるように工夫

していることを実感できたのが収穫！」「教員が刻むスモールステップは小さいように感じたが、1年間の積み重ねで大きな成長につながることをビデオで見せていただき、実感！」「追視の学習では、教材から視線が外れかけても、叱るなどの否定語で注意するのではなく、ちらりとでも見た瞬間を捉えて「良く見たね！」「よく見られたね！」「よく見ているね！」と瞬時に肯定的評価を伝え、望ましい動作を心情面からも定着させていくプロの言葉掛けの質に驚愕した」。それぞれ、深い学びがあったことが読み取れます。

養護教諭は、採用選考合格後には、小・中・高・特の各校種に配属されます。いつの日か特別支援学校に着任され、この実習での学びを発展させてくれることを願っています。

### お茶の水女子大学 栄養教諭取得希望者の学び

同大学生生活科学部食物栄養学科4年生が本校での1日見学をしました。栄養士からの説明を基本に、厨房での給食調理、形態食対応、配膳、給食時間の教職員による摂食指導の実際をつぶさに把握するプログラムです。受講レポート6枚から一部を紹介します。「特別支援学校の給食の役割の一つは、『食べることを知る、食べる楽しみを知る』を実感。そのためにも摂食機能向上が不可欠。教職員はきめ細かく指導介助をして口唇機能の向上などを促していることを知った。」「初・中期形態食は、自分の先入観と異なり、風味豊かで美味しかった。美味しくなるように栄養士と調理員が厨房で大変努力されている様子を見られたのが収穫。」

栄養士を志す学生が、教職課程での学びを加えて修めることで、栄養教諭教員免許が取得できます。教員採用となれば、栄養士業務とともに教員の立場で、食育に関する指導を学校全体で進めるリーダー的役割も担います。

### 伝統ある「はばたき奨励賞」を本校教員が受賞！

S小学部高塚健二主任教諭に、全国はばたきの会から表彰状が届きました。

#### 表彰状

##### はばたき奨励賞

都立墨東特別支援学校 高塚健二 殿  
学習指導に関する創意工夫の実践は特別支援教育の発展に大きく寄与するものです 今後 この実践が全国にはばたくことを期待し 個々に功績を讃えます  
令和7年3月1日 全国はばたきの会会長 島添 聡

<由来> 「はばたき賞」とは…名古屋空港ロータリークラブの青山委員長が主となり、肢体不自由教育推進を願って愛知県立名古屋養護学校長の藤田貞男著「子どもは何を望んでいるか、障害とたたかっている子等」の書籍購入を全国ロータリークラブ会員に呼びかけました。趣旨に賛同した全国会員が1万余冊の購入と共に多額の協力金が寄せら

れました。昭和52年、同クラブの高嶋会長から全国肢体不自由養護学校長会に協力金の全額寄付申出がありました。校長会では本基金をもとに同年「全国はばたきの会」を設立し、約50年に亘り、全国の努力する肢体不自由校児童生徒や模範的指導者に賞が贈呈されています。

### 伊藤忠本社で本校に「特別支援学校への読書助成」贈呈状

2/27、港区北青山の伊藤忠本社特設会場に教職員代表をお招きいただき、以下の贈呈状をいただきました。

#### 贈呈状

都立墨東特別支援学校 殿

貴校の読書活動計画は、青少年育成のために極めて意義があると存じますので、一助として伊藤忠記念残団からの読書活動助成を贈呈いたします。

令和7年2月27日

(公益)伊藤忠記念財団理事長 鈴木善久

本助成を本校及び2分教室の読書活動充実に活用させていただきます。4月以降に学校図書館整備や読書活動充実に、学校図書購入等を順次実施してまいります。

### 転出・退職教職員の在校生向け離任式を限定配信！

3/20朝、都教育委員会ホームページまたは東京新聞等主要新聞紙上で教職員人事異動一覧が公表される見込みです。学校では3/25の修了式に引き続き、転出・退職する教職員紹介と挨拶・感謝で構成する離任式を行います。この様子は小・中・高の卒業生と在校生の御家庭も御覧になれるように、以下のように配信を計画しています。

#### 離任式の配信予定

期間：3/26(水) 9時～3/31(月) 16時

案内：準備ができ次第、さくら連絡網でお知らせ

### 新年度任配置等指導体制一覧は登校初日に配布！

新年度の「新規採用教職員」「転入教職員」「任用開始教職員」等を含めた「令和7年度の担任配置等新指導体制一覧」は4月の登校初日に印刷物を配布予定です。

在宅訪問学級の担任配置については新年度当初に担当副校長より各御家庭にお電話でお知らせします。

### 「墨東の学び」「墨東の橋」2年間の御愛読に感謝！

S・B2部門・3学部・2分教室、2種の訪問学級、多岐にわたる本校の結び目となるように、校長自らが執筆して参りました学校通信も今月で最終号となります。

振り返れば、16年前、初めて校長に着任した日に書き始め、全6校で延べ学校通信約250回、保護者通信約50回を数えるに至りました。学校教育の責任者として時に即して直に保護者様にお伝えしたいとの思いを込めて書き続け参りました。拙い文面であったと反省しきりです。御愛読に感謝いたします！ 学校通信 主筆 田村 康二郎